

第12回歯科・口腔外科インテンシブコース

日時

令和2年 **12月13日** (日)

9:50～13:00 (9:30より入室可)

対象

歯科医師、医師、歯科衛生士、
看護師等の医療従事者

会費

無料

定員

450名

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)流行の状況を鑑み、今回は遠隔会議システム『Zoom』
上でのオンライン開催となります。岡山駅周辺や岡山大学病院での会場開催は行いません。

プログラム

座長：佐々木 朗 先生 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 口腔顎顔面外科学分野)
宮本 洋二 先生 (徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔外科学分野)

■ 9:50～10:00 開会の挨拶

メインテーマ 「AYA世代のがん治療における歯科の役割はどうあるべきか？」

■ 教育講演1

10:00～11:00 「小児・AYA世代がんの治療の現況」

嶋田 明 先生 (岡山大学病院 小児血液・腫瘍科 准教授)

11:00～11:30 「小児がん治療における歯科の役割と課題」

仲野 道代 先生 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 小児歯科学分野 教授)

11:30～11:45 休憩

メインテーマ 「がんの終末期における歯科の役割はどうあるべきか？」

■ 教育講演2

11:45～12:55 「口腔から支えるがん終末期」

大野 友久 先生 (浜松市リハビリテーション病院歯科 部長)

■ 12:55～13:00 閉会の挨拶

[主催] 中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

参加ご希望の方はご所属、お名前、メールアドレスを下記にメールでお知らせ下さい。
開催間近にウェビナー参加用URLを送付させていただきます。(12/10㊞切)

[連絡・問合せ先] 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等学務課 中四がんプロ事務局

TEL:086-235-7812/FAX:086-235-7045 E-mail:ganpro@adm.okayama-u.ac.jp